



電報くばり

金子みすゞ

赤い自轉車、ゆくみちは、
右もひだりも麥ばたけ。

赤い自轉車、乗つてるは、
電報くばりの黒い服。

しづかな村のどの家へ、
どんな知らせがゆくのやら、

麥のあひだの街道を
赤い自轉車いそぎます。



「金子みすゞ全集」(JULA出版局)

表紙の説明

おとずれりパーフェスタ

長門湯本の未来を体感

9月18日(月)、音信川一帯で「おとずれりパーフェスタ」が開催されました。これは観光まちづくりに取り組んでいる長門湯本温泉で、理想とする将来像を部分的に再現し、地域が具体的なイメージを持つことで評価と検証を行う社会実験の一部として開催されたものです。来場者は音信川に設置された川床で風情を楽しんだり、出店したさまざまなグルメやワークショップ、夜間照明で演出された夜の景観を楽しんでいました。
※15ページに関連記事



▲長門湯本温泉の未来を体感

長門市の DATA

(平成29年9月1日)

人	□	35,117人	(-7)
	男	16,306人	(-12)
	女	18,811人	(5)
世帯数		16,126世帯	(+19)
()内は先月比			
[8月分]	出生	14人	死亡 58人
	転入	88人	転出 51人

編集後記

イベントが盛りだくさんのカレンダーを見て、長門市の秋が来たことを実感します▼毎週末、カメラを手に市内各地を駆け巡るのも、今年で3年目。毎年恒例のイベントは、これまでと違った角度で撮影に挑み、魅力を発信していきます▼先月から続く長門湯本温泉の社会実験に、センザキツチンのオープンと、まちは今、目に見える形で変わろうとしています▼芸術、スポーツ、いろんな秋があります。まずはセンザキツチンに足を運び、各地のイベントにも繰り出していく。そんな長門市の新たな観光の形を、私自身も実践し、楽しんでいきたいと思えます。

